

地域少子化対策強化事業実施計画書（市町村分）

都道府県名 北海道

市町村名	(北広島)市町村
事業名	若年層ライフアップサポート事業
事業の趣旨・目的	少子高齢化が進むなか若年層の人口増加を図り、北広島市に活力に満ちた魅力ある地域社会の構築を推進するため、結婚、妊娠、出産、育児における切れ目のない支援を実施し、大都市近郊としては類を見ない「子育てするなら北広島」「若い世代が暮らしやすいまち」など若年層にとって生活しやすいまちづくりに取り組む。
実施期間	交付決定後～平成27年3月31日
所要見込額	1,900,000円
地域の実情と課題	○人口動態から 国立社会保障・人口問題研究所発表（平成25年3月27日）の推計では、本市総合計画期間において開始から終了年度の平成32年までに人口は約3千人減少し、年代別では、14歳以下の人口は約2千人、15～64歳の人口は約6千人が減少し、本市全体の人口はもとより、若年層の人口増加を図る施策の推進が必要となっている。 ○施策推進の状況から 本市では、これまでも妊娠、出産、育児の領域については各種施策を実施してきたところであるが、結婚に関するものは全くなく、若年層の世代に魅力となる地域ブランドづくりの一環として、結婚を含めた施策の取組みが必要となってきた状況である。
事業内容	1 結婚・妊娠・出産・育児の切れ目のない支援を行うための仕組みの構築 ・（仮題）若年層ライフアップフォーラム 1,900,000円 2 結婚に向けた情報提供等 ・結婚応援フォーラムの開催（都道府県事業） 本道の厳しい少子化問題に対応するために、地域の若者の結婚を応援したい人や団体、適齢期の子を持つ親や家族、結婚を考える当事者等対象に、行政・地域・企業・団体等が一体となって、結婚を希望する人を支援するための方策について考えるフォーラムを開催し、本道における結婚活動の気運を高める機会とする。 3 妊娠・出産に関する情報提供 ・妊産婦にやさしい環境づくり推進事業（都道府県事業） 毎月22日を「妊婦さんの日」とし、妊産婦にやさしい環境づくりを推進する。 4 結婚・妊娠・出産・育児をしやすい地域づくりに向けた環境整備 ・子ども・子育て応援セミナー開催事業（都道府県事業） 少子化や核家族化の進行により、道内の子育て世代にかかる肉体的・精神的負担を軽減するために、道内14振興局ごとに地域の子育て支援に携わる行政職員、地域子育て支援拠点の職員、子育てボランティア団体、子育てサークルの代表者等が一堂に会し、地域の実情に応じた課題を検討する場として「子ども・子育て応援セミナー」を開催し、子育て支援拠点を中心とした関係者のネットワークの形成や充実を図ることを目的とする。
事業の効果	当該取組みによって、大都市近郊としては類を見ない「子育てするなら北広島」「若い世代が暮らしやすいまち」といった魅力を市内外に向けてアピールするとともに、若年層から子育て世代まで、結婚・妊娠・出産・育児がしやすいまちづくりを促進する。
都道府県との連携方法	北海道の「北の大地☆子ども未来づくり北海道計画」に掲載されている基本的施策の取組みに資する事業となっている。

(注)

- 「所要見込額」には、地域少子化対策強化事業実施計画全体の対象経費支出予定額を記入すること。
- 「事業の趣旨・目的」には、実施要領別記第1の1～4を通じて、達成できる目的や事業全体の構成の趣旨を記入すること。
- 「事業内容」には、本交付金の対象事業のみならず結婚・妊娠・出産・育児の「切れ目のない支援」のための事業計画に含まれる既存事業や他の補助金等を活用した事業についても記入すること。
- 「事業内容」には、個別事業名、個別事業の趣旨・目的、個別事業の実施期間、個別事業の所要見込額及びその積算内訳も適宜記入すること。
- 「事業の効果」には、個別事業によって得られる効果の列挙、若しくは、事業全体を通じて得られる効果、又は、その双方を適宜記入すること。
- 記入しきれない場合は、別様とすることも差し支えない、また、適宜参考となる資料を添付すること。